



令和3年度

学校案内

愛知県立常滑高等学校

徹

校訓

常滑高校の概要

本校には普通科とセラミックアート科、クリエイティブデザイン科の三つの学科があります。また、普通科には国際理解コースもあり、生徒一人ひとりの進路希望や興味・関心等に十分対応できるように配慮されています。

知多半島西部の緑豊かな丘陵部に位置し、眼下にセントレアを見ることができます。校門からの伊勢湾や鈴鹿山脈の眺望・夕日も自慢のひとつです。

1. 校訓「徹」(てつ)

何事にも積極的に取り組み、困難があっても最後まであきらめずにこつこつと努力を積み重ねて、高い目標を達成できるたくましさをも身につけてもらいたいとの願いを込めています。



2. 教育目標

校訓「徹」のもとに、高い理想を掲げ、最後まで努力する態度と実践力を養います。高い知性と豊かな情操をそなえ、国家および国際社会に貢献する有為な人間を育成します。

一人ひとりの個性を尊重し、進路希望の実現を図ります。



3. 課程・学科・規模 1学年 7学級 280名

普通科 5学級 ※国際理解コース40名を含む	専門学科 2学級	
	セラミックアート科	クリエイティブデザイン科
200名	40名	40名

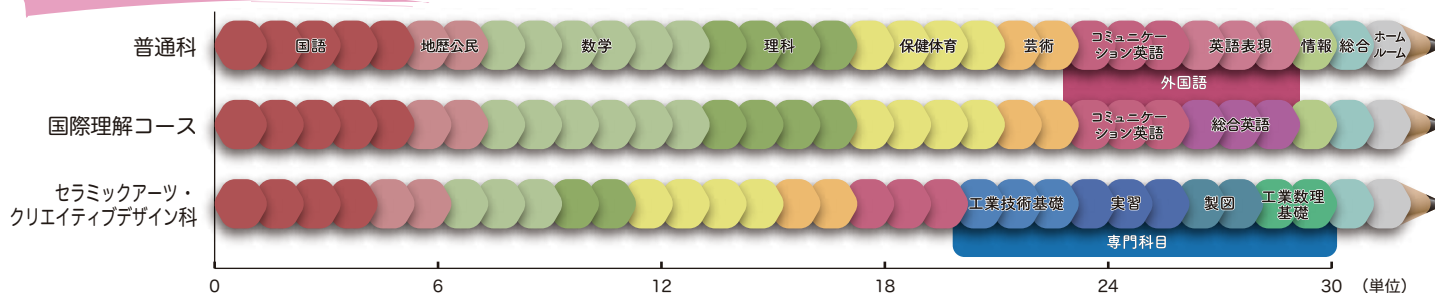
4. 入学者選抜における群・グループ

普通科	専門学科
尾張第1・2群共通 Aグループ	Aグループ

- 普通科は、一括して200名の合格者を決定した後、本人の希望を尊重して、国際理解コースに所属する生徒を決定します。
- セラミックアート科とクリエイティブデザイン科は、一括りで募集します。1年次は同じ内容を学習し、2年次よりそれぞれの学科を選択します。

1年生のカリキュラム

※令和3年度入学生例です。令和4年度入学生は変更になりますが、参考にご覧ください。



教育の特色

✓ 個に応じた授業の充実

「分かる」授業と学力向上のため、習熟度別クラス編成や少人数指導、習熟度別指導を実施しています。

✓ 普通科の中にコース制を導入

普通科の中に「国際理解コース」を設け、実習や体験的な学習を重視した授業を実施しています。

✓ 専門教育の充実

専門学科は、専門的な知識や技術を身につけ、進学や就職に対応した授業を実施しています。

✓ 勉学と部活動の充実

部活動は、運動部・文化部とも活発で、一生懸命活動し、毎年数々の実績を残しています。

学校生活

修学旅行



修学旅行は沖縄へ行きます。平和学習と自然体験学習をします。



丘陵祭(学校祭)



<文化祭>

<体育祭>



部活動

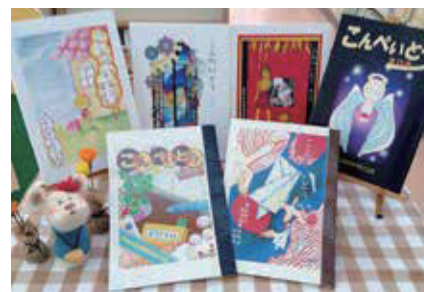
野球
ソフトボール
サッカー
剣道
柔道
弓道
陸上競技

水泳
卓球
バスケットボール
ハンドボール
バレーボール
バドミントン
テニス
ソフトテニス

吹奏楽
美術
茶華道
演劇
囲碁将棋
陶芸
ESS
文芸



剣道部



文芸部



弓道部



野球部



ソフトテニス部



美術部・ESS部

令和2年度のおもな結果

部活動名	大会名・種目	成績
サッカー	第99回全国高校サッカー選手権大会知多地区予選	優勝
バスケットボール部	第73回全国高校バスケットボール選手権愛知県大会一次トーナメント	男女ブロック優勝
陸上競技部	愛知県高等学校新人体育大会陸上競技大会知多地区予選会 男子棒高跳び	第1位
	愛知県高等学校新人体育大会陸上競技大会知多地区予選会 女子円盤投げ・砲丸投げ	第1位
バドミントン部	愛知県高等学校バドミントン競技会南・知多支部大会(3年生総体代替大会) 男子シングルス・ダブルス	優勝
剣道部	愛知県新人体育大会県大会 男子	ベスト16
陶芸部	第44回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門	愛知県代表
文芸部	愛知県高等学校文芸連盟文芸専門部愛知県コンクール	文芸部誌第一席

その他の結果詳細はウェブサイトにて公開中

<https://tokoname-h.aichi-c.ed.jp/cms/page-335.html>



普通科

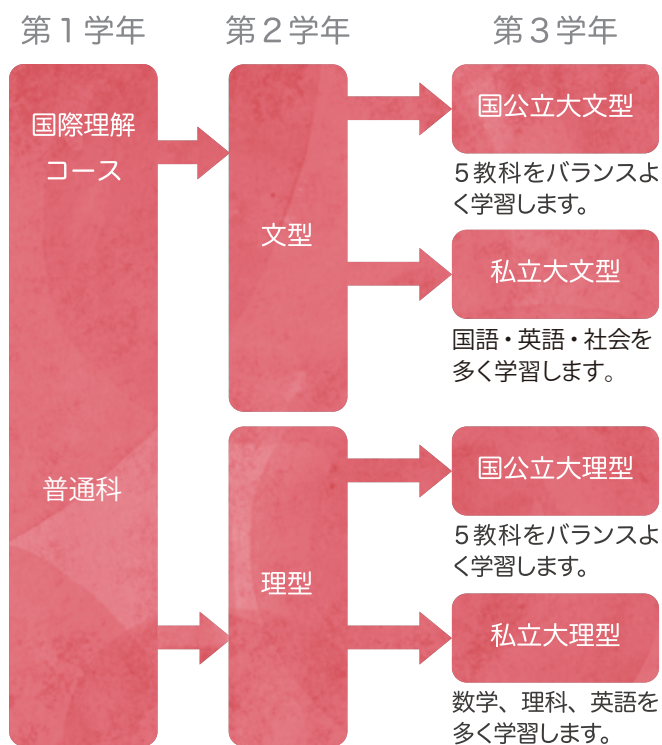
大学等への進学を目指し、基礎力の定着と応用力を身につけるための学習をします。
普通科の中に国際理解コースがあります。



普通科では、生徒の学力向上のために、分かる授業、興味関心を引き起こす授業を目指しています。そのために、習熟度別クラス編成や英語・数学を中心に少人数指導、習熟度別指導など、きめ細かい指導を行っています。

進路指導では、生徒との個別面談や進路講演会など実施し、高い進路目標を見つけることができる力を育てます。また、希望する大学等への進学を実現するため、週32時間の授業時間を確保し、さらに補習や土曜講座などを実施しています。

進路希望に応じた授業展開（類型）



1年次は全員が同じ授業を受けますが、2年次から進路希望に応じて文型と理型に分かれます。国際理解コースは、2年次から文型クラスに所属します。



タブレットを使った
学習活動（2年生）

進学先調べ
ポスターセッション
（1年生）



卒業生の声

Voice of Alumni

私が高校3年間で目標としていたのは、「国公立大学に入学すること」でした。

友人に恵まれて楽しく学校生活を送ることができましたが、成績は全くと言って良いほど伸びませんでした。2年生の時、部活動を辞めて勉強に専念するという決断をしました。それでも伸び悩んでいましたが、先生方に質問しに行くと、懇切丁寧に答えてくださいました。3年生の後半からは、先生方が大学の過去問を配布してくれました。また、進路室で赤本を借りることもできて、どちらもとてもありがたかったです。

進路相談の時には真摯に話を聞いてくださり、それを踏まえた上で様々な案を示してくださいました。そのおかげで勉強により多く時間を使うことができたと思います。それらがあったから第一志望に合格できたと思うので、私はこの学校を選んで良かったと思います。

13回生（令和2年度卒）普通科 普通コース
常滑中学校出身 K.Tさん
《金沢大学 理工学域 入学》

私は3年前、国際理解コースに入るために常滑高校に入学しました。私の家からは決して通いやすい場所ではなく通学には長い時間がかかりましたが、常滑高校での生活は私を成長させるものとなり、この学校を選んだことへの後悔は少しもありません。

私がこの学校で学んだことの一つは、学ぶことの楽しさです。自分の好きなことを学べる喜びを実感できたのは、自分にとって大きな財産になったと感じています。そして、このように感じることもできたのも常滑高校の充実した学習環境があったからであり、恵まれた環境を与えてくださった先生方に感謝しています。例えば、国際理解コースで2年生の時に参加したスピーチコンテストでは、自分の主張を大勢の前で英語で発表するという初めての経験を通し、新たな一歩を踏み出すことができました。他にも、自ら英検に挑戦するなど努力を継続したことで、この高校生活が自分の中で重みのあるものになったと感じています。「諦めないで挑戦し続ければ努力は必ず報われる」ということも高校生活で得た教訓の一つです。

この常滑高校での3年間は、学ぶ意欲をさらに掻き立て、大学生活へのエンジンとなるような大切な時間になりました。ここでの経験を糧に、これからも学ぶことを楽しんでいきたいです。

13回生（令和2年度卒）普通科 国際理解コース
野間中学校出身 M.Aさん
《名古屋外国語大学 世界教養学部 世界教養学科 入学》

国 際 理 解 教 育

知多地区では唯一の愛知県スーパーイングリッシュハブスクールです。“使える英語”を目指して、特色のある英語授業や様々な取り組みを行っています。

全学年で挑戦しているのが“英語多読”です。簡単なレベルから徐々にレベルを上げて、自分で選んだ本をどんどん読みます。音声も聞きながら読むので、リスニング力も強化され、たくさん読めば読むほど、自然な英語が使えるようになります。また、全生徒（希望者）対象のオーストラリア体験旅行、ラオス研修旅行があり、海外を実際に自分の目で見て体験できる旅行に参加できます。

海外からの留学生（短期・長期）も受け入れています。



ラオス研修旅行では、ラオスの開発に尽力する日本人の方々のお話を聞いたり、孤児院を訪問して手洗い指導を行ったりしました。また、3日間のホームステイでは英語で意思疎通しながら、友情を深めました。ラオスでは整った教育を受けられない人たちがたくさんいます。すべての事を当たり前と思わず感謝して生活しようと思います。
(ラオス研修旅行参加者の感想)

International Understanding 国際理解コース

普通教科以外に英語に関するコース科目を学習し、豊かな国際感覚を身につけて、英語コミュニケーション能力の向上を図ります。 ＊コース科目の例「総合英語」「英語表現」等

魅力ある行事

イングリッシュ・キャンプ（1年生） English Camp

近隣の中学生を招いて、英語を使ったゲームや国際理解のためのワークショップを行います。



小学校出前授業 English Class in Elementary School

「身近にある文房具を英語で言ってみよう！」
教えることの楽しさを学びます。

国際理解講演会



常滑やきもの散歩道 英語ガイド Tokoname Pottery Footpath English Guide

校内スピーチコンテスト（2年生） In-school speech contest

自分の決めたテーマで5分程度の英語のスピーチをします。上位入賞者は地区の英語スピーチコンテストに出場します。

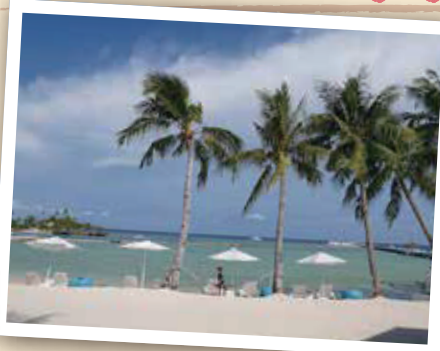
能力を磨く

- 外国人講師による授業。
- Listening、Speaking、Reading、Writing の4技能をバランス良く伸ばします。
- 英語を使って発信する・英語を使って国際的な課題について考える。
- 異文化の理解
- 国際感覚の育成
- 外部試験で英語力を測定

進学先

- 外国語学部、国際系学部等の文科系学部への進学
- 海外大学への進学
(実績：アメリカ・オーストラリア・台湾)

セブ島語学研修 Cebu Language Training



令和4年度入学生

入学後に学科を選択できるように、セラミックアーツ科とクリエイティブデザイン科は単科募集から括り募集になりました。

1年次は、全員が両学科の内容を勉強します。2年生からは、それぞれの学科へ別れてより専門的な勉強をしていきます。

第1学年

1年次は両学科の内容を勉強します。

2年次より、専門性を高めるため各学科を選びます。

第2学年

第3学年

セラミックアーツ科

クリエイティブデザイン科

セラミックアーツ科

1学級
40名

*「アーツ (arts)」には、芸術・美術という意味と、経験や勘に基づいて出来上がった専門技術、手腕、わざ、技巧という意味があります。

グローバル化、デジタル化の進展に伴う産業界のニーズの変化を踏まえ、伝統的なセラミックスから、コンピューターを活用した工業の新技术まで幅広い知識と技能を習得し、企業から必要とされる能力や創造性豊かな職業人の育成を目指します。



芸術を創造する

塑像・オブジェなどの制作を通して、表現手法を学びます。

機能を考える

食器などの機能を考えることにより、製品としてのデザインを研究します。



美術系大学進学

陶芸・芸術の学習内容に重点を置き、芸術系大学・専門学校への進学を目指します。
科目：「デザイン史」、「実習（彫像・オブジェなど）」、「工芸デザイン」「英語表現Ⅰ」

工業系大学進学

選択科目を活用し、工業系大学・専門学校への進学にも対応しています。
科目：「数学発展A」、「英語表現Ⅰ」

就職対応

選択科目により、就職に有利な資格やコンピューター活用能力を身につけることができます。
科目：「セラミック技術」、「セラミック工業」、「セラミック化学」、「ソフトウェア技術」、「材料技術基礎」

取得できる資格

計算技術検定・情報技術検定・基礎製図検定・パソコン利用技術検定・リスニング英語検定・危険物取扱者・陶芸技能検定・秘書検定

コンピューター関連学習

3次元CAD(CADとは、工業製品や建築物の設計にコンピューターを用いること)の学習では、立体的な形状をコンピューター上で設計します。



学習の目標

- 陶芸、芸術の学習を通し、立体的な造形力を身につけます。
- 工業分野の基礎的な力を育て、資格取得を目指します。
- 立体的な造形力とコンピューター活用能力を生かし、製図やCADなど企業から必要とされる知識や技術を身につけます。

伝統を学ぶ

ろくろ成形、よりこづくりなど、陶芸の様々な技法を学びます。



卒業生の声

私は3年間セラミックスについて学びました。座学の授業では陶磁器の歴史やセラミックスがどのような事に使われているかなどを学びました。また、実際に粘土を使って皿を作ったり、置物(オブジェ)などの焼き物を作ったりする実習の授業があります。決められた材料の中で様々なデザインをして、見る人が楽しむこと、使いやすいと思う物を自分の手で作る楽しさがあります。
3年生の授業では、3年間で学んだことを生かして自分の好きな作品を作ったり、課題

研究の授業では自分達で研究するものを決め、実際に作り、失敗の原因を考え、再度作り直してより良い物にしたりします。これらは、とても楽しいです。他の班では、ピザ窯や植木鉢、ゲームを作っている人もいます。焼き物を作りたい、知りたいと思った人は常滑高校に入学してみてもいいかなと思います。

13回生(令和2年度卒)セラミックアーツ科
富木島中学校出身 K.Iさん
《トヨタ自動車株式会社 入社》



専門学科として

ものづくりを通して、一人ひとりの感性を磨き、
こころ豊かな人間性や社会性を育てます。

作品発表

卒業制作作品展
地域での作品展示
公募展への応募

社会体験

インターンシップ
社会人講師
クラフトマンⅢ

地域活動

常滑焼まつりへの参加
商店街などの企画に参加
学校開放・造形教室

クリエイティブデザイン科

1 学級
40 名

*「クリエイティブ (creative)」には、創造=新しいものを初めて作り出すという意味があります。

平面や立体の創造表現の基礎から応用までを学び、将来、
デザイン・美術系の創造的職業をめざす人のための総合的な
学習をします。



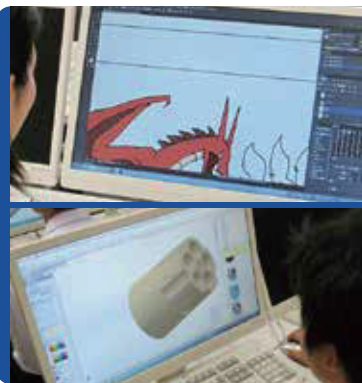
製品の色や形、 機能を考える

パッケージ制作、家具制作、ポスターや
イラスト制作などをと
おして工業デザイン
や視覚伝達デザイン
を学びます。



描写力をつける

デッサンや水彩画を通して、描くことや、
表現方法の基礎を学びます。



コンピューターで創造する

実習授業で養った表現力や創造力を活かしながら、
コンピューターを活用して新しいデザインを表現し
ます。

学習の目標

- デザイン・美術系の創造的職業に必要である、基礎的な描写表現力を身に
つけます。
- 資格取得をととして、デザインをするために必要な知識と技術を学びます。
- 工業デザイン、視覚伝達デザインの基礎から応用までを学ぶとともに、コ
ンピューターによるCGやCADの知識や技術を身につけます。

デザイン・美術系大学進学

実技試験に必要な鉛筆デッサン・平面構成・
立体構成などを学習します。
現在、入試で主流となっている科目(国公立:国、
英+その他 1 科目、私立:国、英)に対応す
るため、補習などを受講できます。

就職対応

専門科目では、就職に有利な資格やコンピュ
ーター活用能力を身につけることができます。
科目:「デザイン史」、「製図」、「工業情報数理」

取得できる資格

カラーコーディネーター検定・色彩検定・トレ
ース技能検定・レタリング技能検定・リスニング
英語検定



卒業生の声

私はものづくりに興味があり、常滑
高校のクリエイティブデザイン科に進
学しました。デザイン科では様々なデ
ザインを学ぶことができます。平面の
デザインや、家具の制作、本格的な彫
刻やデッサンなどをデザイン科の先生
と共に協力して制作することができます。
これらは他の高校では出来ない貴
重な経験だと思いました。また、部活
動にも力を注ぎました。初心者か
ら始めたバドミントンでしたが、先生
や先輩方が優しく教えてくれるので
日々成長できる場だと思いました。進
路の面では私のようなデザイン科から
私立大学への進学でも常滑高校のサ
ポートは充実していて、頼れる先生も
多くいるところが安心できました。常
滑高校で学んだことを次のステージで
活かせるようにこの先も一杯頑張り
たいと思います。

13 回生 (令和2年度卒) クリエイティブデザイン科 知多中学校出身 R.Eさん
《椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 入学》



▼進路実績

進 学	合格者数 ()内は浪人生			主 な 合 格 校 ※順不同 過去3年間
	R1.3	R2.3	R3.3	
国公立四大	18 (2)	25 (2)	10 (1)	[国公立四大] 愛知教育大学、名古屋工業大学、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、信州大学、静岡大学、岐阜大学、三重大学、滋賀大学、東京外国語大学、室蘭工業大学、山形大学、富山大学、福井大学、高知大学、高崎経済大学、横浜国立大学、福井県立大学、富山県立大学、金沢大学、金沢美術工芸大学、静岡文化芸術大学、滋賀県立大学 など
私立四大	566 (7)	418 (14)	554 (13)	
短大	15	14	19	[私立四大] 愛知大学、愛知医科大学、愛知学院大学、愛知工業大学、愛知淑徳大学、金城学院大学、桜花学園大学、岡崎女子大学、至学館大学、椙山女学園大学、星城大学、大同大学、中京大学、中部大学、南山大学、日本福祉大学、藤田医科大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、名古屋学芸大学、名古屋芸術大学、名古屋女子大学、名城大学、岐阜聖徳学園大学、東洋大学、日本大学、日本体育大学、明治大学、東海大学、京都産業大学、立命館大学、大阪芸術大学、関西医科大学、関西大学、関西学院大学、近畿大学 など
専門学校	61	67	96	

就 職	主 な 就 職 先	
	※順不同 過去3年間	
	愛知県警察、大阪府警察、常滑市消防本部、名古屋消防本部、知多南部消防、自衛隊、日本製鉄(株)、トヨタ自動車、ノリタケカンパニー、愛知製鋼、LIXILトータルサービス(総合職)、LIXIL(製造職)、AGC、JFEスチール、デンソーウェーブ、アドヴィックス、半田港運、久野金属工業、TOTOサニテクノ、あいち知多農業協同組合、ユタカフーズ、福井村田製作所、マエダモールド、山崎製パン、カリモク家具、GKNドライブライン、かねふくめんたいパーク、マキノ、鶴弥、富士岐工産、神原段ボール、イズミ工業、日鉄物流、杉江製陶、岩川産業 など	

▼校章

Tokoname Senior High School の T・S・H を組み合わせたものである。Sの字を∞(無限大)の形にすることによって、生徒が自己の無限の可能性を引き出し、「徹」の心で心身ともに逞しく豊かに育ち、国際社会に大きく羽ばたく人間になって欲しいという願いを込めた。



また、Hの横棒は学舎の建っている「大地」を表し、その上の部分は世界につながる常滑の「空」を、下の部分は「伊勢湾」を表している。

▼校歌

本校の校歌は、郷土常滑にゆかりのある作家の谷川俊太郎氏に歌詞を、またそのご子息である谷川賢作氏に作曲をしていただきました。明るく、爽やかで、メロディーのきれいな校歌です。



▼交通案内

愛知県立常滑高等学校

名鉄常滑線 蒲池駅 下車 東 1.4km

〒479-0003

愛知県常滑市金山字四井池10番地

TEL : 0569-43-1151

FAX : 0569-43-6442

<https://tokoname-h.aichi-c.ed.jp/cms/>



tknm_shs_official

Instagramで常滑高校の情報を発信しています。ぜひフォローしてください。

